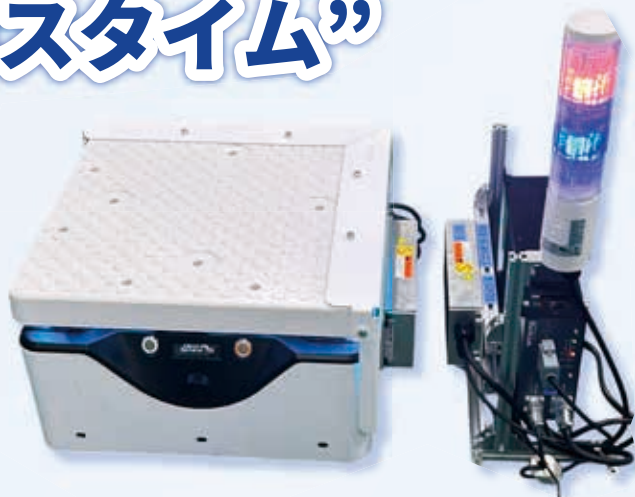


KeiganALI の “ロスタイム” ゼロ運用へ。

▶ ワイヤレス充電の導入効果を
無料でシミュレーション



こんなお悩みはありませんか？

手作業でバッテリー交換していると...



交換中は KeiganALI が動けず、搬送が止まってしまう
交換には人手が必要で、担当者は他の作業ができない
予備バッテリーの充電・残量確認・置き場管理など、日々の手間が増える
KeiganALI の台数が増えるほど、交換作業や管理の負担が増えていく

ワイヤレス充電で解決！



積み下ろしなどの停車中に自動で充電し、KeiganALI の稼働を止めない
交換作業そのものがなくなり、担当者が常に立ち会う必要がなくなる
予備バッテリーに関わる管理業務が不要になる
KeiganALI の台数が増えても、運用と管理の負荷が変わらない

ただし、効果はレイアウトや稼働パターンで大きく変わるため、
“自分の現場でどれくらい改善できるのか” を事前に把握する必要があります。



**まずは無料の「ワイヤレス充電シミュレーション」で
効果を確認してみませんか？**

● シミュレーションでこんなことがわかります

- ・ 最適な充電時間
- ・ 毎日の稼働パターンで必要な充電量が足りるか
- ・ 実際に 1 日～連日走行させ、現場へ導入ができるか

● ワイヤレス充電のしくみ



停止位置に充電器を置くだけで、
“積み下ろし中に非接触で自動充電”が可能です。
ケーブルの手動接続や、バッテリーの交換作業も
必要ありません。

● B&PLUS のシミュレーションが信頼されている理由

KeiganALI は構造上、一般的な方法では消費電流のモニタリングができません。
B&PLUS では独自の計測方法で、実際の運用に近い消費電流データを取得しています。
これまでに 1000 件以上の充電シミュレーション実績があり、
蓄積してきた運用ノウハウを KeiganALI の分析にも活かしています。

※シミュレーションは可搬重量 30kg の KeiganALI（型番 AMR-ALI010）が対象です。

● ご用意いただくもの

① 積載物の情報

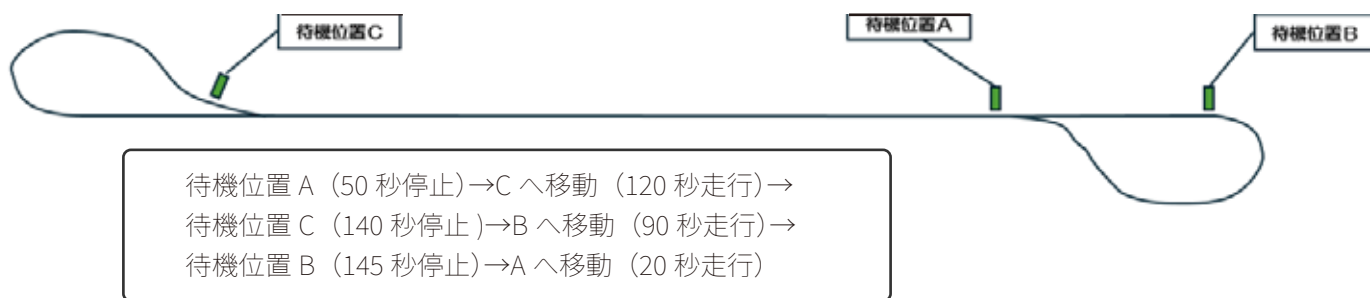
- ・ 重量
- ・ KeiganALI 本体と積載物の位置関係
※位置は現場確認でも問題ありません。
※充電器の取付位置もご提案可能です。

② KeiganALI の休憩スケジュール

例：

8:30-8:40 | 10:40-11:25 | 12:55-13:05 | 15:20-16:10 |
18:15-18:25 | 20:25-21:10 | 22:40-22:50 | 1:05-6:25 |

③ 実際の走行イメージ



※KeiganALI が非稼働の時、「電源 ON/OFF」どちらか教えていただくと、
より正確なシミュレーションができます。

● お申し込み・問い合わせは下記のアドレスまで

✉ sales@b-plus-kk.jp

